



発刊記念特集

皮膚科サブスペシャリティシリーズ

1冊でわかる皮膚病理

「皮膚科サブスペシャリティ」シリーズに、ついに「皮膚病理」が登場！当院院長の木村鉄宣がゲスト編集を務めました。すべての皮膚科医、病理医に贈る皮膚病理テキストの決定版です！



お求めは、文光堂ホームページまたは全国の専門書店で

ゲスト編集：木村鉄宣（札幌皮膚病理診断科院長、Ackerman記念札幌皮膚病理研究所所長）

B5変型判・548頁・4色刷

2010年4月 文光堂発行

定価 19,950円（本体 19,000円）

ISBN978-4-8306-3454-3

総論では、皮膚病理を始める準備から、標本の作製方、基礎的な病理所見や病理用語を解説し、各論では、common diseaseから稀な疾患まで約200の疾患を、臨床像の特徴と併せて、病理像を示し、基本所見や鑑別のポイントなどを解説しています。

皮膚病理が苦手という医師でも、豊富な写真と丁寧な解説で、すらすらと読める構成になっています。初級者のつまづきやすい点を十分に配慮した具体的なアドバイスが各疾患ごとに満載で、皮膚病理のテキストとして必携です。



主要目次のご紹介

総論 I. 皮膚病理の勉強を始めるにあたって

<光学顕微鏡の使用法><上手な皮膚生検方法><各種染色法の特徴>

II. 皮膚病理の基礎を理解する

<発疹の病理組織><皮膚病理の基本用語>

各論 I.変性/壊死 II.沈着 III.異物

IV.炎症性疾患

1. 皮膚炎<血管周囲性炎症細胞浸潤><結節性・びまん性炎症細胞浸潤><海綿状態><表皮内水疱><表皮内膿疱><乾癬様表皮肥厚><表皮真皮境界型皮膚疾患、空胞型><表皮真皮境界型皮膚疾患、苔癬型><表皮下水疱><膠原線維の増加>

2. 血管炎
3. 毛包炎と毛包周囲炎
4. 脂肪組織炎

V. 腫瘍性疾患

1. 嚢腫
2. 原発性皮膚腫瘍
 - A. 上皮性腫瘍<表皮角化細胞性><毛包性><脂腺性><アポクリン腺/エクリン腺性>
 - B. 非上皮性腫瘍
 - 炎症細胞増殖性腫瘍<リンパ球性><組織球性><形質細胞性><マスト細胞性><Langerhans細胞性>
 - 色素細胞性
 - 皮膚骨軟部組織性腫瘍<脂肪細胞性><線維芽細胞/筋線維芽細胞性><平滑筋性><横紋筋性><血管およびリンパ管性><周皮細胞性><末梢神経性><軟骨/骨性><起源不明>

3. 皮膚転移性悪性腫瘍

VI. 角化異常症

→発疹像と、
↓病理用語の
解説。説明は
画像にも書き
込んである。



←各論での疾患解説。
病理所見のポイントを複
数の画像で解説する。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

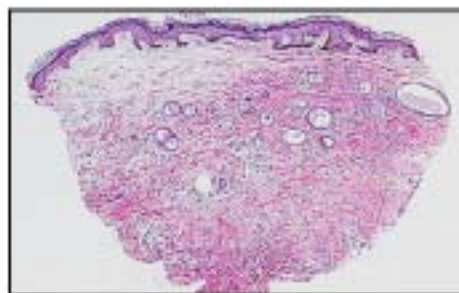
←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

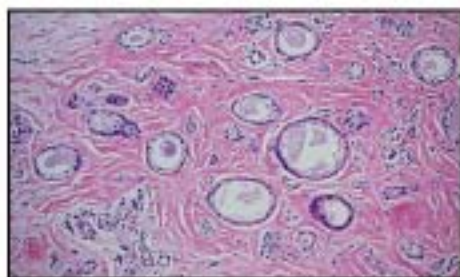
←免疫染色や、↓特殊
染色との比較も豊富に
掲載。鑑別のポイント
がはっきりわかる。

今月の症例

78才、女性 採取部位：両側大陰唇
臨床診断：扁平苔癬（外陰部） 病理組織診断：Syringoma



真皮上層から中層にかけて、管腔形成を示す病変が散在している。
またその周辺の膠原線維は増加している。



管腔はエクリン管様で、なかにはおたまじゃくし様 (tadpole-like)、あるいはコンマ様 (comma-like) と称される形態をもある。

NPO皮膚病理発展推進機構より



アジア地域における皮膚病理研究の発展を目指し、意欲あふれる研修生の留学を支援しています。基金を設立し奨学金を募っていますので、皆様からの温かいご協力をよろしくお願い致します。

Selviyanti Padmaさん（インドネシア）

インドネシアのAtmamajaya Catholic大学医学部を修了後、フィリピンにあるJose R. Reyes記念医療センターで医学実習をされていました。母国の需要に応えるため、Ackerman 記念札幌皮膚病理研究所を希望されました。2010年4月から一年間研修される予定です。

Lei Wangさん（中国）

西安出身で、2002年に第四軍医科大学を卒業後、第四軍医科大学西京病院にて皮膚科学の博士号を取得、同大学病院の皮膚科に勤務されています。世界レベルに追いつくためにと、Ackerman記念札幌皮膚病理研究所で研修を希望されました。2011年1月から6ヶ月間研修される予定です。

ホームページでも詳しく紹介しています

基金やNPOへの寄付を受け付けております。

<http://www.npo-jdpo.org/>

お問い合わせは下記連絡先へお願いいたします。



セミナー情報

札幌皮膚病理

検索

皮膚と病理の専門医試験対策

◆◆ 第11回皮膚病理講座・基礎編 東京開催 ◆◆
◆◆ 第12回皮膚病理講座・基礎編 神戸開催 ◆◆

皮膚病理に必要な基礎知識（正常組織、臨床・病理用語）と、

各種皮膚疾患の病理組織像を「あたらしい皮膚科学」（清水宏著）に準拠して解説する。

東京会場・日時：6月12日（土）10時～17時、13日（日）9時～16時

会場：日本医科大学 教育棟1階講堂

神戸会場・日時：7月18日（日）10時～17時、19日（月祝）9時～16時

会場：神戸大学

参加費：両会場とも 32,000円（1か月前までの申し込みで早期申込割引：28,800円）

参加申し込みはこちらから <http://www.ackermansidp.jp>

早割受付中！

発行：札幌皮膚病理診断科

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842

e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com> 編集担当：高野 敦子